

令和3年度 事務事業評価シート（1）

[令和2年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	G 企画・計画策定・調査研究事業
事務事業名	総合交通体系調査（東西交通担当）			事業番号	017-066
担当部署名	建築都市	局	交通	部	東西交通担当 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ～Attractive～	施策	(3) 人が集う魅力的な都心エリアの形成と新たな交通システムの確立	
		寄与するKPI	有	取組の方向性	④新たな交通システムの導入			
			有・無	指標名	堺東駅・堺駅の乗降客数（定期利用者を除く）			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有	現状値	43,835人/日(合計)(2019年度)	目標値	45,000人/日(合計)(2025年度)	
			有・無	ゴール	ゴール(住み続けられるまちづくりを)			ターゲット
		寄与するKPI	有	取組	東西交通の整備など交通ネットワークの機能強化			
		有・無	指標名	—				
		無	現状値	—				

事業の概要

2	関連計画			
3	事業開始年度	令和 2 年度	終了（予定）年度	令和 4 年度
4	実施根拠（根拠法令、条例等）	地域公共交通の活性化及び再生に関する法律（H19.5）		
5	事業の実施主体（実施主体となる団体等）	本庁、民間企業		
6	事業の対象（対象とする人や物、対象数）	対象者：堺市民及び来訪者、対象者数：（平日）約16.5万人、（休日）約13万人 【内訳・・・都心エリア人口 ^{※1} ：約6万人+都心エリア来訪者数 ^{※2} ：（平日）約10.5万人、（休日）約7万人】 （注1）※1と※2において対象者の重複を含む、（注2）※2はH22パーソントリップ調査の結果より算出		
7	事業の目的（事業実施によりめざす状態）	都心エリアの魅力向上と人が主役のウォークアブルな都市空間の形成による、エリア全体の活性化		
8	事業内容（目的を達成するための手段） ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	○都心エリアの活性化に向けた、堺駅・堺旧港エリアと堺東エリアを結ぶ新たな交通システムの導入に係る基本方針の策定及び導入計画の策定を行う。 <令和3年度の取組> ・新たな交通システムに係る基本方針の策定 ・新たな交通システムに係る導入計画の検討 <令和4年度の取組> ・新たな交通システムに係る導入計画の策定		
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載			
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）			
10	公民連携・協働事業			

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標 終了（予定）年度
			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
11 新たな交通システムに係る導入計画の検討着手と策定	式	目標値	-	-	1	1
		実績値	-	-		
		達成率	-	-		
当該指標を選定した理由		新たな交通システムの導入にあたっては、導入計画の策定が必要なため				
目標値の設定根拠・算出方法		基本方針及び導入計画の策定				
活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標	
12 新たな交通システムに係る基本方針の策定	回	目標値	-	-	1	
		実績値	-	-		
		達成率	-	-		
当該指標を選定した理由		新たな交通システムの導入にあたっては、導入計画に着手するための基本方針が必要なため				
目標値の設定根拠・算出方法		基本方針及び導入計画の策定				

令和3年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	総合交通体系調査（東西交通担当）	事業番号	017-066
-------	------------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

(単位：千円)

項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和3年度
	決算	決算	予算	決算	予算
事業費 (a)	0	0	3,367	0	37,533
13 財源内訳	国支出金				
	府支出金				
	市債				
	その他 ()				
	受益者負担金(使用料、手数料等)				
一般財源			3,367	0	37,533
14 人件費 (b)	0	0	10,660	10,660	31,160
15 年間経費(c)=(a)+(b)	0	0	14,027	10,660	68,693

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度	事業費	うち一般財源
	R3 予算 9,988 9,988		R3 予算				
堺駅前広場の検討	R2 決算 0 0		R2 決算				
	R3 予算 6,545 6,545		R3 予算				
大小路線・堺東駅前広場の測量設計	R2 決算 0 0		R2 決算				
	R3 予算 10,200 10,200		R3 予算				
堺駅前広場の測量設計	R2 決算 0 0		R2 決算				
	R3 予算 6,800 6,800		R3 予算				
都市空間の形成にかかる検討	R2 決算 0 0		R2 決算				
	R3 予算 4,000 4,000		R3 予算				

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和元年度	令和2年度
① 新たな交通システムに係る導入計画の検討着手と策定	回	-	-
② 上記①にかかる年間経費	千円	-	10,660
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位		
備考 (算出についての説明等)			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	関係機関や民間事業者等との協議・調整を実施し、新たな交通システムの基本方針の策定に向け、着実に取り組んでいる。委託業務では、既存交通への影響検討などを実施しているが、既往の調査データを活用するなど、効率的に取り組んだ。
----	---

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	新たな交通システムの導入により、都心エリアにおける回遊性が向上する。また、ウォークラブルな都市空間の形成の取組と連携しながら進めることで、KPIの達成につなげる。
----	---